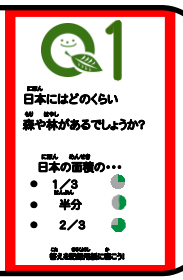
森のＱ太郎ゲーム～名栗の森で森林学習～

小学校の教育課程に関連させた森林環境学習プログラムのオリエンテーリングです。オリエンテーリング実施後の『森の勉強会』でさらに森林環境学習を深め、教育効果を高めます。



対象	実施時期	定員	所要時間
４年生以上	通年	５～１５０人	森の勉強会を含め２時間程度 雨天・時間短縮時で１時間半
可能な活動場所			
所内森のＱ太郎ゲームコース			
利用者持ち物			プラザ貸し出し備品
マップ・記録カード・バインダー・筆記用具・時計・水筒・帽子　（※マップと記録カードはＨＰの「プログラム紹介」から印刷してください。）			ポスト見本・解答・森の勉強会用パネル （※マップは貸し出しもできます。）

ねらい

- オリエンテーリングを通して、森林の機能、人と森林とのかかわり、森林資源、林業、森林の生態、地形等について学ぶ。
- 班での挑戦を通して、仲間との協力や親睦を図る。
- 施設内の山歩きを通して、体力の増進を図る。
- 小学校で学習する地図の見方を、実際の体験を通して習得する。

ルール

- 所要時間は２時間程度です。
- 問題はマップのＱ１～２０にあります。それぞれの問題に対する答えを班で協力して考えます。
- どの問題から回ってもいいです。
- できるだけ全ての問題を回るようにしましょう。ただし、所要時間を競う必要はありません。
- 所要時間内に班全員がそろってゴールします。全部見つからなくても集合場所に集まります。

＊雨天時や時間短縮時は、団体により活動エリアを制限することで実施可能です。

実施の流れ（当所職員による説明はありません）

準備

① 「利用者持ち物」を確認し、事前に準備します。
② 受付にて、「プラザ貸し出し備品」をお渡しします。
③ １班を６人程度で編成します。
④ 緊急時の対応を考慮して各所に指導者を配置します。
⑤ トイレを済ませ、人数確認、健康観察をします。

2025 年 2 月改訂：森のＱ太郎ゲーム

導入（全体説明）

① 上記「ねらい」を参考にして動機づけを行います。
② 各班にマップ／1 枚、記録カード／1 枚、バインダー／1 個、時計／1 個を配布します。
③ ルール、マップの見方、コース、所要時間について周知・確認します。
④ 下記「留意点」を参考にして安全上の注意を周知・確認します。
⑤ 「問題は協力して解くように」と伝えます。

実施

① 出発する前に、マップを見て、どうしたら効率よく回れるかを班で話し合います。
② メンバー間の体力差を考慮し、班でまとまって行動します。
③ どのポイントからでもスタートできます。

答え合わせ

① 森の勉強会用パネルを使い、答え合わせをかねて森林や環境について学習します（３０分～1 時間）。

ふりかえり

① グループで協力できたか、感想発表、森林や環境について学んだことなどを振り返ります。

留意点

〇活動上の留意点

① スタート前にトイレを済ませましょう。
② スタート前に指導者の配置を説明しておきましょう。
③ 所要時間を確認しましょう。
④ 活動範囲を確認しましょう。「これより先オリエンテーリングのポストはありません」の看板（展望台）より先に行かない、また施設外の道路には出ないようにしましょう。
⑤ 森林環境に親しみつつ学ぶことができるよう、できるだけ全部の問題を回りましょう。ただし、所要時間を競う必要はありません。
⑥ 自然にやさしい活動になるよう、以下のフィールドマナーに気をつけましょう。
・動植物の採取や損傷はしない。
・ゴミは持ち帰る。

〇安全上の注意点

① 危険個所や危険な動植物、転倒・転落に注意して歩くことなどを確認しましょう。コースにナラ枯れがある場合、注意して歩いてください。
② 荒天時の判断は、参加者の人数や年齢、体調等を考慮し、団体で決定してください。雷鳴が聞こえた場合、活動を中止して近くの建物に避難しましょう。
③ 緊急時等の対応を考えましょう（引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備）。
④ 問題の看板が倒れていたり破損していた場合には、事務室に連絡してください。

2025 年 2 月改訂：森のＱ太郎ゲーム